

	曜	午 前	午 後
1	日	ミサ 9:30 (典礼：太平洋) 2月運営委員会	
2	月		
3	火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
4	水	こっとな倶楽部 10:00	
5	木		
6	金		
7	土	(掃除・花：白鳥)	
8	日	ミサ 9:30 (典礼：白鳥) 各例会日	
9	月		
10	火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
11	水	こっとな倶楽部 10:00	
12	木		
13	金		
14	土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 (掃除・花：楽山)	
15	日	ミサ 9:30・ (典礼：楽山) ざっくばらんの会	
16	月		
17	火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
18	水	灰の水曜日 ミサ 18:00 (典礼：白鳥)	
19	木		
20	金		
21	土	(掃除：蘭岳)	
22	日	集会祭儀 9:30・ (典礼：蘭岳) ミニ大掃除	
23	月		
24	火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
25	水	こっとな倶楽部 10:00	
26	木		
27	金	初金のミサ 10:00	
28	土	ミサ 10:00 3月運営委員会	
1	日	ミサ 9:30 (典礼：蘭岳) 四旬節の黙想会 佐久間神父	弁当持参

	1月	2月	3月	4月	備考
第1ミサ	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山	
第2※	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	奇数月:集会 偶数月:ミサ
第3ミサ	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	
第4集会	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	
第5※			蘭岳		3月ミサ

四旬節黙想会

2026.3.1

ミサ後  
指導司祭  
佐久間神父  
昼食は各自持参

2026  
1/11

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



カトリック東室蘭教会  
CATHOLIC HIGASHIMURORAN CHURCH


〒050-0073  
室蘭市宮の森町4-9-7  
☎0143-44-3851

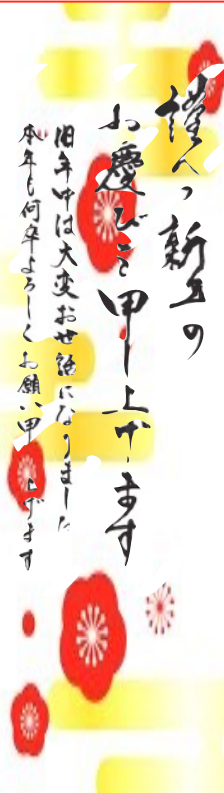
いま、ここ、  
今日という日

お告げのマリア修道会 シスター 岩田真里亜


イエスさまとマリアさまとわたしたち(第四一回)

イェスさまのご誕生と新年のお喜びを申し上げます。  
2019年に聖母の騎士誌に連載していただくようになつてから早いもので7年経ちました。今年も拙い文章を掲載していただくことになりましたので、2026年もどうぞよろしくお願いいたします。  
さて、この一年間、わたしたちは教皇フランシスコの呼びかけで、通常聖年「希望の巡礼者」を、たくさんのお恵みの中で過ごしてきました。この聖年の間に教皇フランシスコが神さまのもとへ行かれて、新しい導き手、教皇レオ14世をいただいたことも不思議なめぐりあわせだと感じます。希望が無くなったと思えるようなときでも神さまはまだ希望がそこにあることを教えてくださっていて、わたしたちが絶望の中にとどまらないように導いてくださるという力強いメッセージをいただいたようでした。





「今日という日」  
私の過去、  
それがわたしを悩ますことは、もはやない  
それはすでに神のいつくしみのうちにある  
わたしの将来  
それがわたしを悩ますことは、いまだない  
それはまだ神の摂理のうちにある  
わたしが心がけねばならないのは、  
いま、ここ、今日という日  
しかし、それも神の恵みのうちにあり  
わたしが自分の良き意思を  
お捧げすることにかかっている



わたしたちは「いま、ここ、今日という日」 いただいた人生の旅路を歩いています。わたしたちがこの旅路に希望を持てるのは、わたしたちがたとえ忘れていたとしても、わたしの人生のただ中に一緒にいてくださる方がいるからです。そして、間違ったことをしてしまったとしても、全部ひっくるめてご自分のいつくしみのうちに入れてゆるしを与えてくださる方がいるからです。それに、これから起こることとすべて余すことなくご自分のものとして大切にしてください。わたしたちの「いま、ここ、今日という日」が希望の力で満たされますように。感謝のうちに。

聖フランシスコ・サレジオの次のような言葉があります。



現代における平和と希望の担い手として2026（令和8）年  
神道の皆さまへの新年のごあいさつ

親愛なる神道の皆さま  
「平和が皆さんとともに！」  
教皇レオ14世が最初の「世界平和メッセージ」の主題として用いた、次のことばをもって、皆さまにご挨拶申し上げたいと思います。「平和が皆さんとともに：非武装と軍縮を進める平和に向けて」。復活した主イエスの呼びかけを反映したこの訴えにより、教皇は全人類に対し、暴力と戦争の論理を拒絶し、愛と正義に基づく真の平和を受け入れるよう招いています。  
新年を迎え、皆さまの平穏とご多幸を心よりお祈り申し上げます。この時期に神社を訪れ、感謝と新たな始まりへの祈りをささげる数多くの参拝者の皆さまと、わたしたちは霊において一つになっています。清らかな心と自然との調和をもって新年を迎えるこの古来よりの伝統は、平和のうちに和解した世界に対する、わたしたちキリスト者の希望と深く共鳴するものです。  
ことしの新年は、希望の聖年の閉幕と、第二バチカン公会議の『キリスト教以外の諸宗教に対する教会の態度についての宣言』公布60周年とが重なっています。後者の歴史的文書は、さまざまな宗教の信者の間に、今なお、対話と友情を鼓舞し続けています。この文書はわたしたちに、諸国民と諸民族の間に一致と愛をはぐくむという、共有されている招きを思い出させてくれます。またそれは、あらゆる宗教伝統が、人間の心の不安に創造的に応え、いのちを支え、現代の課題のただ中で意味を与えるよう励ましています。  
不確実性、分断、霊的指針の喪失がますます顕著になる世界において、世界の各宗教伝統は、希望と知恵の絶えざる担い手として存在しています。それらは、苦しみと喜び、生と死、善と悪のただ中で、和解、調和、意味へと続く道を人類が識別する助けとなるものです（『キリスト教以外の諸宗教に対する教会の態度についての宣言』2項参照）。それぞれの宗教の聖なる源泉から知恵を引き出すことで、信仰

とは、世の試練からの逃避ではなく、それらを変容させる勇氣と創造性の源泉であることを、わたしたちは見出すのです。こうした霊的洞察は、対話の中で分かち合われる中で、人類全体に対するたまものとなり、相互理解をはぐくみ、人類と地球の癒しのため、实际的に協力するよう促します。わたしたちが直面する数多くの緊急の課題の中でも、人工知能の倫理的利用はとりわけ、あらゆる宗教伝統の道徳的知恵と識別を必要としています。技術が共感や責任に根ざすことで発展することが、すべての人の尊厳と被造界の調和に資することを保証できるのです。  
親愛なる友人の皆さま、現代社会で平和を求める者として、わたしたちは聖なる責任、つまり、「しばしば絶望に陥りがちな人類に希望をもたらす」（『キリスト教以外の諸宗教に対する教会の態度についての宣言』公布60周年記念講話「希望をもってともに歩む」2025年10月28日）責任を共有しています。それぞれの伝統の光に導かれて、わたしたちは、「人々が偏見、怒り、憎しみの鎖から解放されるよう助け、利己主義や自己中心的な考えから抜け出すよう助け、人間の精神と地球の両方を破壊する食欲さを克服するよう助ける」（同）使命を担っています。どうか、この共有された使命がわたしたちの歩みを導き、調和といのちへの畏敬、そして心を解放する平和を、ともにはぐくみ続けられますように。あらためて敬意と友情を込めて、皆さまにとって2026年が、祝福に満ちた繁栄の年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。  
明けましておめでとうございます！

2025年12月15日 バチカン

教皇庁諸宗教対話省 長官  
ジョージ・ジェイコブ・クーバカド枢機卿同 次官  
インドゥニル・ジャナカラトネ・コディトゥワック・カンカナマラゲ神父

毎日のミサ  
購読申込案内

「毎日のミサ」購読の予約を受け付けております。価格は購読数によって変わるので未定です。購読希望される方は、掲示板にある申込書にお名前を記入してください。

申込締め切りは2月28日までです。  
係：香島

2025年度 第9回運営委員会 議事録 2026年1月4日(土)10:55～11:25

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告：

3.1, 1月・2月・3月の予定

1月

- 1日(木) 神の母聖マリアの祭日 ミサ10時 新年交礼会
- 2日(金) 初金のミサ 10時
- 3日(土) 初土のミサ 10時
- 4日(日) 主の公現の祭日, ミサ(白鳥地区典礼当番) ミサ後1月の運営委員会
- 11日(日) 主の洗礼の祝日・集会祭儀(楽山典礼当番) 例会日、クリスマス飾り片付け
- 18日(日) 年間第2主日・ミサ(蘭岳地区典礼当番) 新年会
- 25日(日) 年間第3主日、神のことばの主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番) ミニ大掃除

2月

- 1日(日) 年間第4主日、ミサ(太平洋地区典礼番) (ミサ後2月の運営委員会)
- 8日(日) 年間第5主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、
- 15日(日) 年間第6主日、ミサ(楽山地区典礼当番)、
- 18日(水) 灰の水曜日・ミサ(白鳥地区典礼当番)・18時～
- 22日(日) 四旬節第1主日・集会(蘭岳地区典礼当番) ミニ大掃
- 28日(土) ミサ後、3月の運営委員会

3月

- 1日(日) 四旬節第2主日・ミサ(蘭岳地区典礼当番) 四旬節の黙想会
- 8日(日) 四旬節第3主日・集会(太平洋地区典礼当番) 例会日
- 15日(日) 四旬節第4主日・ミサ(白鳥地区典礼当番)
- 22日(日) 四旬節第5主日・集会(楽山地区典礼当番) ミニ大掃除
- 29日(日) 四旬節第6主日・ミサ(蘭岳地区典礼当番)

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時～0PC(パソコン倶楽部) 1/13から午後6時30分 キリスト教講座(1/13から)
- ・水曜日午前10時～こっとな倶楽部(1月28日から)
- ・土曜日第二及び第四午前10時～ミサ、その後キリスト教講座
- ・セシリアうたの会は冬期間(3月まで)お休みになります。(4月から再開予定)
- ・土曜日第2及び第4午前10時～ミサ、その後キリスト教講座
- ・セシリアうたの会は冬期間(3月まで)お休み

3.2 財務報告

教区分担金や人件費などほとんどの支払いは終えた(一粒会はまだ)ので、今年度の収支は正常に推

移している。

3.3 委員会報告 特にナシ

4. 議事：

- 4.1 新年会について(1/18)  
今年度も会費千円で弁当を購入することとした。その他みかんや駄菓子などを用意する。また、余興としてビンゴゲームを行う。景品の募集を行うことにした。  
準備を女性部に依頼した。
- 4.2 灰の水曜日のミサについて  
今年の灰の水曜日は、2月18日で、ミサは18時からとした。
- 4.3 1月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について  
4ページの表をご覧ください。
- 4.4 四旬節の黙想会について  
先月お知らせしましたように、3月1日(日)佐久間神父の指導で行ないます。  
時間はいつものように9時30分ミサ、ミサ後10時45分頃から講話。  
講話終了後会食懇談をすることとした。  
また、昼食は各自用意することとした。  
佐久間神父様の昼食は木山さんをお願いした。

- 4.5 「霊における会話」の今後の取り組みについて  
2月の第3主日(2/15)にぎっくばらんの会を開催し話し合うこととした。

- 4.6 2026年の教会総会について  
4月19日に予定することとし、4月5日の運営委員会で総会の準備をする。会計監査は総会資料を作成前までをお願いした。

- 4.7 その他  
・2026年版の「毎日のミサ」の予約注文を始めます。2月末締め切りで。

5. 司祭の予定等：

後日、お知らせに掲載

6. ミサ・集会祭儀の予定

- 1/04 ライヤ師. 1/11 集会. 1/18 ライ師
- 1/25 集会
- 2/01 ライヤ師 . 2/08 小林師. 2/15 ライヤ師
- 2/22 集会